



東京立川  
ロータリークラブ

【司会進行】

SAA委員会 渡辺博昭副委員長

【開会点鐘】 中野裕司会長

【ロータリーソング斉唱】

『4つのテスト』

【お客様の紹介】 中野裕司会長

【会長挨拶】 中野裕司会長

【退会のご挨拶】 長岡良彦さん

【幹事報告】 田中 太幹事

【各種お祝い】

親睦委員会 金松誠司副委員長

【ニコニコ発表】

親睦委員会 松島 孝委員

【R情報の時間】

R情報・雑誌委員会 小野 優委員

【新会員卓話】 清水督司会員

【閉会点鐘】 中野裕司会長

1月19日(金)	会 員 数	108名
	出 席 義 務 会 員	102名
	出 席 免 除 会 員	6名
	当 日 出 席 者	90名
	出席免除会員の当日出席者	2名
	出 席 率	86.54%

2017~2018年度 RIテーマ



ロータリー  
変化をもたらす

2017~2018年度 国際ロータリー会長 イアン H.S. ライスリー

2017~2018年度 クラブテーマ

Be surprised!! Rotary!

「感動を忘れずに!」

東京立川ロータリークラブ  
会長 中野裕司



例会時には必ずバッジをつけましょう

# Weekly Report

2018.1.19 第2777回 例会



## 【会長挨拶】 中野裕司会長

先週の立川こぶしクラブとの新年賀詞合同例会、お疲れ様でした。皆様のご協力により滞りなく終了出来ました事を感謝いたします。さて皆様、お正月はどのようにお過ごしでしたか。旅行に行かれた方、都心部のレストランで美味しい食事をされた方、または昔からの正月行事として仏壇に手を合わせ、神棚を参拝し、お墓参りや神社参りを終えてから家で家族とゆっくり酒を呑み、団欒…各家それぞれのお正月の過ごし方があるかと思ます。また皆様は毎年「おせち」を食べていますか。私の家では先祖代々「おせち」は正月料理として出てきます。実は私はあまり好きではありませんが。「おせち」は何故そう言うのだろうか、という素朴な質問を聞く事があります。日本文化研究ブログで調べて参りましたが、ご存知の方もお聞きください。「おせち料理」は弥生時代に誕生したという説があり、稲作をする事で自然の恵みに感謝する習慣が生まれ、そして神様に感謝する行事になったそうです。「おせち」の「せち」は、季節の変わり目を「節日(せちにち)」とした暦が伝わり、この日に合わせて作られた料理を「節供(せつく)料理」と呼ばれ、これが「おせち」の始まりと伝えられています。皆様、日本の伝統文化である「おせち」を、正月には食べましょう。最後に平成30年1月の「花信の風」を吹かせたいと思います。1月は冬至、大寒で和花は、水仙・なずな、洋花はクリスマスローズ、水仙の花言葉は「神秘」、「飾らない美しい心」で、花の名句は「水仙にさはらぬ雲の高さ哉(かな)」正岡子規でした。Be surprised!!



中野裕司会長

## 【お客様の紹介】 中野裕司会長

井上清美様(甲府シティRC) 西川哲造様(東京昭島RC)



司会進行  
渡辺博昭副委員長



各種お祝い  
金松誠司副委員長



ニコニコ発表  
松島 孝委員

## 【退会のご挨拶】 長岡 良彦さん

東京トヨペットの長岡です。今日は例会の貴重なお時間を頂戴し退会のご挨拶の時間を頂き有難うございます。昨年末に自身も予定外の異動の指示が参りまして、1月より小平店勤務となり退会となりました。昨年5月に入会させて頂き、初めてのロータリー活動で何も分からないままでしたが、会長・幹事はじめ多くの皆様のお力を頂きました事、改めて感謝申し上げます。ようやく活動にも少し慣れた所での退会となりました事、お詫びいたします。短い間でしたが、伝統と格式ある東京立川ロータリークラブに在籍出来た事を誇りに、また皆様から御指導頂いた事を活かして、今後も精一杯頑張ってお参りたいと思います。皆様のご健勝を祈念し挨拶にかえさせて頂きます。短い間でしたが誠に有難うございました。



## 【幹事報告】 田中 太幹事

●理事会開催1月19日第7回理事会がフロム中武8階会議室にて開催予定。●1月19日(金)より1月21日(日)まで、立川IRC第29回スキー・スノボーツアーが群馬県尾瀬岩鞍スキー場にて開催予定。●テーブルに、「ガバナー月信1月号」、「バジオだより第64号」、「ハイライトよねやま」、「奉仕のかわら版」を配布。●1月のロータリーレートは、114円。●訃報に関する時間訂正。再送しますので訂正頂くようお願い致します。



## 【各種お祝い】 親睦委員会 金松誠司副委員長

### 入会記念月

安達良文さん	尾内昭夫さん	木村真人さん
藤堂 敦さん	中島孝昌さん	布施 明さん
古屋佳男さん	迎浩一朗さん	村上寿之さん
矢澤貴光さん	渡邊達也さん	

### 誕生記念月

安達良文さん	荒口 仁さん	宇都木健太さん
岡崎 淳さん	紅林 太さん	小林敬三さん
清水千春さん	杉浦基紀さん	長井 守さん
中島孝昌さん	松浦孝治さん	三田村秀雄さん
矢澤貴光さん	矢澤俊一さん	山川 潔さん
渡辺博昭さん		

### 結婚記念月

岡部直士さん	齋藤 仁さん	馬場欽次さん
--------	--------	--------

### 夫人誕生記念月

清水淳一さんご夫人規子様	鈴木榮一さんご夫人妹恵子様
田中宏明さんご夫人輝子様	中村久夫さんご夫人恭子様
松浦孝治さんご夫人智子様	

## 【ニコニコ発表】 親睦委員会 松島孝委員

- 甲府シティRC 井上晴美様 今年も宜しくお願い致します。
- 中野裕司会長 清水督司会員の卓話、楽しみにしています。
- 田中 太幹事 清水督司さんの新会員卓話楽しみにしておりました。よろしくお願致します。
- 中島孝昌さん 入会記念月、誕生記念月のお祝、ありがとうございます。清水督司さんの卓話、楽しみにしております。
- 鈴木孝一さん 娘が東京都予選を1位で通過して、岐阜県で開催されるスキー競技のインターハイに代表選手として出場します。
- 鈴木孝一さん 東京都スキー連盟副会長、岡部さんが見守る中、娘は、こちらも無事に予選を通過し、新潟県で開催される国体に、東京都の代表選手として出場します。
- 長岡良彦さん 社による人事異動により退会する事となりました。会長、幹事ははじめ、会員の皆様は大変お世話になりました。本当に有難うございました。

- 紅林 太さん 誕生日のお祝いありがとうございます。2オーバーになりました。
- 中村久夫さん 家内の誕生日祝い、有難うございます。
- 清水千春さん 誕生日のプレゼント、有難うございます。新会員卓話の清水督司さん期待してます。頑張ってください。
- 田中宏明さん 本日は夫人誕生記念を頂き有難う御座いました。共に健康で元気で長生きしたいです。
- 清水淳一さん 妻の誕生記念ありがとうございます。
- 山川 潔さん お目出とうございます。誕生記念品有難うございます。六十代も残り二年となりました。
- 馬場欽次さん 結婚記念のお祝いありがとうございます。
- 布施 明さん 入会記念月祝い頂きまして、ありがとうございます。
- 藤堂 敦さん 入会記念月のお祝い、ありがとうございます。
- 安達良文さん 入会から10年、明日63回目の誕生日です。素敵な記念品有難うございます。先週の空手演舞、平井さん三浦さん痛かったです。あっぱれでした!
- 矢澤俊一さん 誕生月のお祝いありがとうございます。
- 木村真人さん 明けましておめでとうでございます。本年も宜しくお願致します。入会記念月の品、ありがとうございます。
- 端 晶弘さん 清水督司さん、新会員卓話楽しみにしております。長岡さん、新天地での御活躍を祈念申し上げます。
- 織原寛一郎さん 清水さんの卓話を楽しみにしています。
- 渡辺博昭さん 誕生記念月のお祝いありがとうございます。清水さんの新会員卓話楽しみにしております。
- 松浦孝治さん 誕生月のお祝いを頂きありがとうございます。一月生まれながら、冬は苦手です。早く春が来る事楽しみにしています。清水さん、卓話頑張ってください!!
- 山下隆仁さん 清水督司さん、新会員卓話楽しみにしています。
- 迎 浩一朗さん 入会月のお祝いありがとうございます。
- 三田村秀雄さん 誕生月のお祝を有難うございます。
- 渡邊達也さん 入会記念月のお祝いをありがとうございます。本年もよろしくおねがいます。
- 宇都木健太さん 誕生記念月のお祝いありがとうございます。“当日男”です!清水さん卓話楽しみにしています!!
- 杉浦基紀さん 誕生記念月のお祝いを頂戴し、ありがとうございます。
- 村松 繁さん 清水督司さん、新会員卓話頑張ってください。
- 齊藤 仁さん 結婚記念日のお祝い、ありがとうございます。
- 岡崎 淳さん 誕生月のお祝いありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします。
- 親睦委員会一同 清水さん卓話はりきって下さい。楽しみにしております。

本日合計 98,000円 本年度累計 1,773,000円

## 【ロータリー情報の時間】

### R情報・雑誌委員会 小野優委員

今月号のロータリーの友からですが、今月は職業奉仕月間です。当クラブでは過去に何度となく特集してきました。山口委員長時代には小冊子を作り、3年前には大高委員長が熱心に取り組み各自の職業における意識調査などもおこなっております。その後の新会員の方々もこの月間を機会に勉強して欲しいと思います。今月号は特集的に職業奉仕についての記事が多くなっていますが、横組8ページには「職業奉仕について考える」と題し松宮元R理事の記事があります。その中からキーワードを探すと、一つ目は「職業というものは、元々受け手の側に必要でかつ適正かどうかに関する主導権がある」こと、そして受け手の様々な必要性に対応する事として、色々な職業が生まれてきた。少し回りくどい表現ですが、要するに売り手の言い分ではなく、買い手が評価するものだ。更に言えば、顧客満足度によって評価される」となるようです。二つ目はロータリー発祥の原点には「相互扶助」がありますが、相互扶助をするからには、それぞれが自分の仕事をその職業上誇るべき実質を持って、互いに応え合おうとしたことである。とあります。4つのテストの文言の通りです。私の主観も入っていますので、ぜひ皆様自身で読みくだいて下さい。続いて37Pにはオーストラリアの新クラブの記事があります。少し変わった設立経緯があり、今後拡大のケースになるかも知れません。また16Pからは「ロータリー地域共同隊 RCC」の記事がありますが活動原点に共通性があると思



います。続いて、縦組4Pからのスピーチには、今や避けて通れない「危機管理」についての講演要旨が載っています。続いて13Pからの友愛の広場には全国各地の活動紹介が出ています。今月号も内容豊富ですので、是非ご一読ください。続いては一つロータリー雑学を紹介いたします。ロータリークラブの始まりについて、皆さんご存知のことと思いますし毎号6Pに「ロータリーとは」として記載されていますが追加で少し紹介したいと思います。ロータリーは1905年2月23日(木)に第1回の会合が開かれたことから始まりました。当時のシカゴは大都市で、金儲けのために多くの人が集まってくる所でした。従って心のふれあいが少ない、今では想像しがたいほど殺伐とした街であったため、心から信頼できる友人作りは大変難しかったとあります。そこで、弁護士のパール・ハリス、石炭商のシルベスター・シール、鉱山技師のガスターバス・ローア、洋服商のハイラム・ショーレの4人があつまり、後のロータリー精神となる理想を掲げて会合を持ったことは、新会員の方でも耳にしていると思います。第2回の会合は2週間後に開かれ、更に3人が入りました。印刷業者のハリー・グラス、不動産業者のビル・ジェンセン、オルガン製造業のアル・ホワイトが加わります。以前にも紹介しましたが、印刷業のハリー・グラスはその後目覚ましい活動をし、ロータリークラブ拡大には大変な功績を残しています。2週間後の第3回目は重要な会議となりましたが、15名が参加しています。その会で、「ロータリークラブ」という名称が決定され、代表者を石炭商のシルベスター・シールにすることとなりました。1905年10月になると会員は30名になり、会員名簿も出来ました。さらに翌年の1906年には80名になっていました。第1回に集まったのは4名でしたが、その後洋服商のハイラム・ショーレは第2回に出席以後2~3回の出席で退会し、鉱山技師のガスターバス・ローアも健康を害して退会しています。回を重ねる毎に会員が増え、第5回の会合になると、持ち回りの事務所では開けなくなってしまいました。この時にオルガン製造業のアル・ホワイトが市内のホテルに相談し、会議室を無料開放してもらいました。それを機会にホテルを例会場とし、その後夕食や昼食の提供が始まり、現在の形式に定着していったそうです。しばらくの間、シカゴクラブの例会は2週間毎に開かれていました。また当初は会費を徴収せず、欠席者から罰金50セントを徴収し運営費にしたとか、入会に際しては一業種一人とし、会員の反対が一人でも有った場合は入会できない等のルールが出来ていたそうですが、当時の殺伐とした大都会シカゴの中で、真の友人作りができるロータリークラブは、「相互扶助」と相俟って大変魅力のある組織として急速に発展してきました。このようなエピソードは他にも沢山ありますので、続きは次回があればご紹介致します。

### 新会員卓話 清水督司会員 「立川と私の46年間を振り返って」

本日は貴重なお時間を頂きまして有難うございます。なかなかこの様な機会はありませんので私と立川と仕事の事、今までを振り返りながら自己紹介を兼ねまして年代ごとにお話しさせて頂きます。名前の「とくじ」は比較的珍しく、お寺のお坊さんにつけてもらった名前だと記憶していましたが、この機会に父親に確認してみましたら、「俺がつけたんだ!」と、早速振り返ってみて真実が判明して良かったと思いました。昭和46年3月生まれの46歳で、出身は高松町2丁目になります。



立川通り競輪場入口信号の辺りですが、祖父母この自宅の隣で小さなメリヤス工場を営んでおりました。第五小学校の4年生までは、父がコーチをしていた野球チームに所属していました。しかし幼少時からサッカーをしたかったのですが父に言い出せず、小学5年生の時にお願いしてからは、念願のサッカーを始めました。父に話したときのガッカリした顔は今でも覚えております。その後中学・高校大学まで続けておりました。当時第五小は1クラス50名で3クラスでした。1学年約150名なので全校で約900名いました。今は1学年80~100名、全校で580名だそうで、以前の6割ほどに減って、少子化の波がここにも押し寄せていました。進学した立川市立第二中学校では、3年間サッカーに専念していましたが、当時全国大会に常連であった立川一中に全く歯が立たず、一勝も出来ずに終わってしまいました。しかし近隣の中学校へ試合に行くこと立川一中が有名だったので、二中也強いと大きな勘違いをされていましたが、実は強くなく、行きと帰りの態度が全く違っておりました。そして高校ですが、希望していた立川高校には学力も内申も届かず、先生の勧めで府中の明星高校に進みました。今年開校95周年ですが、教室は当時は男子校ですので、男50人×8クラスの異様な世界でした。ここでも3年間サッカー部一筋でしたが、実は高校時代の思い出はバイクで基地横の南北道路でコーナリングを楽しんでいましたら、後ろも良く確認せず調子に乗りすぎて、50キロオーバーで白バイに捕まってしまいました。一発免許、12点減点、事態がすぐには呑み込めませんでしたが、親には相当怒られ、家庭裁判所まで行く羽目になりまして、それから一度もスピードオーバーはしておりません。高校での有名人はEAST END×YURIのラップをしていた男子二人は同級生で、校内でも既に有名でかなり目立っていました。その他最近では俳優として活躍されている坂口健太郎さんも当校の出身です。高校入学時は外部受験を頑張るつもりでしたが、高校3年時には先生から明星大学へ是非入れて頂けませんかという状況に陥っており、結局明星大学文学部経済学科へ進みました。大学の一番の思い出は、駅から大学へ続く長い坂です。最初の100mほどが一番きつく最大8度くらい。その後6度ほどの坂が400m続きますので、お陰様で頭より足腰が鍛えられました。この坂は雪になると誰も登れず、登校にも苦労した記憶があります。19歳の時に、運転免許を日本自動車学校(現トヨタドライビングスクール東京)にて教習を受け取得しました。ある時 教習が終わり自動車学校を出た所で、地元の同級生に会い誘われるがまま車に乗ってドライブに行きました。途中で女性と待ち合わせをしていたようで合流となりました。後の私の妻ですが、あの時にドライブに出かけていなければどうなっていたのかと思います。その後平成4年に就職活動開始しましたが、1991年にバブル景気は崩壊していましたが、意外に好景気の余韻が残っていました。就職活動を始めて迷っている頃、東京ドームを見て気圧差で屋根を膨らましていることに驚き、空調会社に興味を持ち、結果平成5年に三建設備工業へ入社しました。そして就職して2年目の23歳の時に結婚を決めまして、立川で結納をとという事で悩みましたが、由緒ある無門庵さんで行いました。当時小林さんは存じ上げていませんでしたが、23年経ってロータリーの仲間入りをして、初めての炉辺が無門庵さんでした。そこで小林さんとも出会いましたが、これも縁だなと感じました。妻の実家は小金井にあります。以前羽衣町でラーメン屋を営んでおりました。日本自動車学校のすぐ隣にあったようで、併設されていた自動車整備士学校の学生さんがよく通って頂き、忙しい時はお店を手伝ってもらったようです。その後お店は荻窪へ移転しました。私も付き合った当時は、お醤油

を荻窪まで運ぶ手伝いをしていました。それが村野醸造所さんのお醤油でした。ロータリーに入って村野さんに出会い当時のことを懐かしく思い出しました。ラーメン屋は「てもみラーメン18番」といまして荻窪北口を出て線路沿いを新宿方面に3分程歩いた所に黄色いお店があります。有難い事にお見せは繁盛しているようで、サラリーマン人生で何度もやめてやる!!と心のなかで叫んだ時に何度かラーメン屋さんが頭をよぎりましたが、未だに頑張っております。このお店での一番人気は特製18番というラーメンです。そして父は昨年末に引退しまして、今は甥っ子が後を継いでおりますが、高校を卒業してすぐに継ぎたいとの相談で、当初は私も含めて皆大反対しておりましたが、本人の意思も硬く結果として継いでおり、現在24歳ですが立派に運営しております。

ここからは会社の話を致します。まず空調の歴史ですが、1824年フランスが空調の原理を発表しました。日本では1870年、東大の宇都宮教授が慶應義塾の塾生に乞われ、高熱で病臥中の福沢諭吉のために実験室用の冷凍機で氷を作ったものとされています。ですので初めから空調を作ったという訳ではありません。その後初めての空調と言われるのは、1917年日立製作所の創業者久原房之助が、炭酸ガス圧縮機を取り付け、神戸の私邸を冷やしたのが最初と言われています。また1934年には、南満州鉄道の特急「あじあ」号に冷暖房設備を設置しています。「あじあ」号は当時世界で最も速く(最高時速130km/h)、インテリア面でも設備面でも世界一の豪華さを誇った蒸気機関車でした。真夏には摂氏30℃以上、冬は零下40℃にも達する砂塵(さじん)の多い荒野を走るために、窓は全て密閉式の二重ガラスを備えていたことから、固定編成の列車としては世界で最初の全車輻空調設備を整備した列車となりました。また第二次大戦中の1941年には荏原製作所と日立製作所が戦艦大和、武蔵に納入しています。弾薬庫の温度がすぐに上昇し、爆発を引き起こすことがありました。そのため、冷凍機は弾薬の性能維持と爆発を防ぐために用いられていました。余った冷凍能力を、艦内の食料用冷凍冷蔵庫や居室の冷房に利用していました。そのため、「大和ホテル」と呼ばれるようになりました。当時は艦の性能が最優先で、人の居住区の空調は後回しにされていたようです。続いて弊社の紹介ですが、社名は三建設備工業株式会社で創業は昭和21年(1946年)、中央区新川の水天宮前に本社があり社員総数1000名強、売上高747億円で空気調和設備、給排水衛生設備、電気設備の総合エンジニアリングをしている会社です。そして弊社の施工実績が載っている社史の最初には、1947年立川村山基地、蒸気、暖房、電気とあり、発注先は東京都でした。また旧立川市役所でも1970年頃受注しており、その他またたまし本店様、立川競輪場も受注させて頂きました。競輪場は意外に思われるかもしれませんが、屋外だけでなく職員の方が働かれている場所等、意外と空調が活躍する場所はあるのです。また昭和記念公園のプールも受注し、当時は冬期がスケートリンクとして使用出来るようになっていましたが、現在は使用されていないようです。またその他お隣の損保ジャパン日本興亜立川ビル、立川一小、地元ではありませんが都庁の国会棟や、ドームですと東京ドームの他福岡、名古屋、札幌があり、札幌では弊社の看板があり、日本シリーズ等の放映がある時は映って

いるようです。続いて弊社の取り組みですが、最近では珍しいものとしてCPC(細胞プロセッシングセンター)と言って、IPS細胞等は大学で研究がされていますが、これを民間レベルで行なおうという事で法改正もされました。普通のビル内を無菌状態にして培養する施設が全国に出来てくると言われています。この施工を全国で二番目にさせて頂いたのが弊社です。続いて最新のビルである「ゼロ・エネルギー・ビル(ZEB)」とは、建物のエネルギー消費量を省エネや再生可能エネルギーを活用して削減し限りなくゼロにするという考え方に基づいて施工されたビルの事です。弊社はつくばに研究所がありますが、そこでは太陽光や太陽熱、地中熱を利用して、電力量を50%に減らしております。そこで更に太陽光発電等を利用して、他からのエネルギー供給を0にして維持しております。この取り組みは今後国としても注力していくものですが、井水を雑用水として利用しトイレに使用したり、また田舎ではペレットボイラといって、間伐材を利用してボイラーを燃し、その熱を利用して空調を動かすという取り組みも増えていくと思います。現在ZEBは全国でまだ10棟しかなく、この大幅な省エネを実現するZEBが注目されています。2014年4月に閣議決定された「エネルギー基本計画」では、「建築物については、2020年までに新築公共建築物等で、2030年までに新築建築物での平均でZEBを目指す」とする政策目標が設定されました。弊社としてはつくばの研究施設が早々とZEBを達成しております。その他の取り組みとしては、放射空調といって、家庭の床暖房の空調版といった感じですが、床暖房の厚い空気と水を天井に流して空調をするシステムで、病院の透析室や図書館、映画室等で利用されています。また個人の趣味の話に戻りますが、ゴルフは22歳から長くやっております、最近良い機会なのでグラフにしてみました。油断していると100を超えてしまう事が分かり、あまり上達していません。その他フライフィッシングをしますが、20年程度やっているにもかかわらず年一回程度なので、いつまでたっても初心者のように上達しておりませんが、長くやっていきたい趣味です。

続いては私の勤める営業所の紹介です。営業所は栄町の立飛ビル7号館に入居しています。上司が名古屋でロータリーに入っていましたので勤められていました。そんな中、東京海上日動の杉浦さんから坂村さんを紹介して頂き、パレスホテルでお会いしたのが最初でした。それからずいぶん悩みましたが、ある日中島さんよりお電話頂き決心しお世話になることになりました。その後山口さんとの面接はとても緊張しました。また、入会してすぐ親睦炉辺でしたが、訳もわからずこれが炉辺なのかと思いがらの怒涛の1年でした。最近では立川にいる事が多く、たまに実家に泊まる事もあり、両親は喜んでおります。最後に家族の話ですが、妻と二人娘の四人家族です。それにプラスして6歳のオスのトイプードルが同居しております。幾人かには相談させて頂きましたが、去年9月から長女がマレーシアへ留学しましたので、少しさみしくしております。また妻が急にゴルフ練習場でバイトを始めた事で、ゴルフに対する理解は深まった様です。そんな中昨日はサウジアラビア、バングラディッシュ、パキスタン、インド、インドネシアの人とビリヤードしたよ!娘から妻にLINEがあり、どんな彼氏を連れてくるのか今からやきもきしております。

■ 事務局／東京都立川市曙町2-34-6 小杉ビル8階  
【TEL】042-525-4046 【FAX】042-529-2666  
【HP】<http://www.tachikawa-rc.org/>  
【E-mail】[ttrc8082@sepia.ocn.ne.jp](mailto:ttrc8082@sepia.ocn.ne.jp)

■ 例会場／東京都立川市曙町2-40-15 パレスホテル立川  
TEL : 042-527-1111  
■ 例会日／金曜日 12 : 30点鐘  
会長／中野裕司 幹事／田中太 会報担当者／安藤永一委員長